

Genius 5年生 家庭学習レポート(第48回)

国語

名前 _____

取り組んだ日付を記入しよう。取り組めなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 漢字練習プリント 42・49・56・64 を少しずつ進めていくこと。次回の国語授業で 56 の漢字テストを行います。	
② 語彙プリント 重要語句 555 [次の国語授業で 482～518 (「身悶えする」～「やまやま」) のテストを実施します。 →言葉を聞いて意味がだいたい想像できる、その言葉が入った文章が示された時に使われ方がふさわしいかふさわしくないかが分かる、というところまでは学習しておくことをおすすめします。	
③ 第 48 回 宿題その一 [解答の手がかりや問題の条件等に線を引いて解きましょう]	
④ 第 48 回 宿題その二 [() の前後を読み、手がかりに線を引いて解きましょう]	
⑤ 「家庭学習用教材 (1 月)」に取り組む (大問一つずつ、それぞれ 30 分前後を目安に取り組むこと。こちらについても、解答の根拠や問題の条件等に線を引いて解くとよいでしょう。また、間違えた問題を中心に解説を読んでおくこと。巻末の解答をていねいに切り取って保護者の手元に置いておき、解説を読ませる時だけ貸し出す形をおすすめします)。	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの	日付
① 第 48 回 授業で解いた <u>演習</u> の [記号選択] 設問の復習 →授業中のメモを見てどうしてその答えになるのか確認しましょう。特に、正しくない選択肢は「どの部分が正しくないのか」まで確認できるとよいです。	
② 第 48 回 授業で解いた <u>演習</u> の [記述] 設問の復習 →×または空欄だった問題はメモを見ながらでよいのもう一度自分の力で書いてみましょう。次の国語授業時に提出があれば添削して返却します。	
③ 第 48 回 授業で解いた <u>演習</u> の [ぬき出し] 設問の復習 →文章中のどの部分が解答であったのか再度確認しましょう。	

担当からの連絡

今回の文章は、「昔—今」の対比がはっきりと示される文章です。こちらからの誘導を待たず、どのような内容とどのような内容とが対比なのかを自発的に考えられるようになってほしいと考えています。以前に扱った文章で似たようなテーマがなかったかどうかを意識することも、理解のための大きな手掛かりとなります。

今回は短歌の読解が求められる設問もありましたが、これも短歌だからと特別な解法が必要とされるわけではありません。まずは傍線部の近くから、その短歌の背景などが説明されている部分を探すことで正解を導き出すことができます。